

# 第1学年 国語科学習指導案

児童 1年1組 34名

指導者 高畑由香里

- 1 単元名 ちがいをかんがえてよもう～「赤ちゃんびっくりずかん」をつくろう～  
教材名 「どうぶつの赤ちゃん」 増井 光子  
補助教材「カンガルーの赤ちゃん」 光村図書

## 2 単元について

### (1) 児童の実態

児童は、「いろいろなくちばし」で、初めての説明的な文章の学習をしている。「いろいろなくちばし」の学習では、鳥のくちばしがえさを食べるためにさまざまな形をしていることに驚き、興味をもって学習を進めることができた。「問い」と「答え」が分かりやすく書かれていることや、文末表現「…ます。」「…です。」「…でしょう。」に気を付けて読むこと、大事な文にサイドラインを引くことを学習してきた。また、「くちばしくいず」を作ることで、鳥のくちばしの写真を見て、「問い」と「答え」のある文を書くことができた。「じどう車くらべ」では、「話題・問題提起→仕事・つくり」の文型を学習し、いろいろなじどう車の仕事とつくりを比べて、内容の大体を読み取ることができた。また、読み取ったことを活用し、自分で選んだ自動車について、「仕事」と「つくり」を見付け出し、分かりやすいじどう車図鑑を作ることができた。

児童は、「は・を・へ」に気を付けて簡単な文を作ることができるようになり、2～3文の文章を書けるようになってきている。しかし、主述の整った文を書けない児童、文末表現の違いが分からない児童、読み取りの不十分な児童もいる。

読書をすることはほとんどの児童が大好きであるが、拾い読みの児童、物語ではなくクイズなどを好む児童もいる。そこで、文章を読ませるため、物語を中心に本を選ばせ、毎日読書に励んでいる。

### (2) 単元のあらまし

本単元では、時間的な順序や事柄の順序に気を付けて動物の育ち方を読み取り、図鑑を作ることで、分かりやすい説明の仕方ができることをねらいとしている。

本教材「どうぶつの赤ちゃん」は、二つの問いがあり、それぞれの問いについてライオンとしまの赤ちゃんを対比しながら説明している文章である。生まれたときの様子は「大きさ」「目や耳」「親に似ているか」、成長の過程は「歩くときの様子」「乳を飲む期間」「自分で食べ物をとる時期」というように、事柄ごとに説明されている。さらに、成長の過程が時間的な順序で説明されていて分かりやすく書かれている。このことから、時間の順序や事柄の順序を考えながら内容の大体を読み、分かりやすい説明の仕方について読み取ることに適している。また、補助教材「カンガルーの赤ちゃん」は、学習してきたことを活かして内容を読み取り、カンガルーの赤ちゃんについて分かりやすく順序良く説明する文章を書くことができる。どうぶつの赤ちゃんシリーズは、文章量が多いため子どもにとっては読みにくいですが、これまで学習してきた、生まれたときの様子「大きさ」「目や耳」「親に似ているか」、成長の過程「歩くときの様子」「乳を飲む期間」「自分で食べ物をとる時期」に絞って読み取ることで、分かりやすい図鑑作りができるようになる。これらのことから本単元は、事柄の順序や時間の順序に気を付けて説明文の読みを体得すると同時に確かな言語能力を身に付けていくことができると思われる。

### (3) 指導に当たって

このような児童の実態や単元のあらましを踏まえ、本単元で児童に身に付けさせたい力を次のように考えた。

**思考力** 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら動物の赤ちゃんについて読み、動物によって違いがあることを考えることができる。

**判断力** 時間的な順序や事柄の順序を表す言葉や文を文章から見付けることができる。

動物の赤ちゃんを紹介するという目的のために、大事な言葉や文の入った図鑑を選ぶことができる。

**表現力** 大事な言葉を落とさずに動物の赤ちゃんの様子を順序よく図鑑カードに書いたり、発表したりすることができる。

第1次では、教師の作ったカンガルーの「赤ちゃんびっくり図鑑」を紹介する。これにより、動物の成長のようすを分かりやすくまとめる図鑑カード作りの活動に興味・関心をもたせる。さらに、教材文を使い、いろいろな動物の成長の過程を読み取ること、単元の終わりに、自分が選んだ動物の成長のようすを分かりやすく友達に伝えるために「赤ちゃんびっくり図鑑」を作ることという目的をはっきりさせて学習に取り組ませる。また、第3次の学習に向けて、動物の赤ちゃんシリーズの並行読書に取り組ませたい。

第2次では、ライオンとしまうまの赤ちゃんの生まれたときの様子と成長過程を比べながら読み取っていく。「大きさ」や「目や耳」「親に似ているか」などの着目する文や時間的な順序を表す語句を見付け、サイドラインを引いたり、箱囲みをしたりしながら読み取る言語活動を通して内容の大体を読む力を育てたい。そのとき、板書で視覚的に対比させることにより、ライオンとしまうまの赤ちゃんの違いをより明確にする。そして、成長の違いを見付け、そのことを伝えるために図鑑にまとめていく。さらに、中心教材で学んだ事柄に沿ってカンガルーの赤ちゃんについて読み取り、図鑑にまとめさせる。どの教材も、順序良く書かれていることに気づかせ、分かりやすい説明は、事柄ごとに順序良く書くことを確認させたい。このことにより、第3次の学習に自信をもって取り組むことができるようにしたい。

第3次では、動物の赤ちゃんシリーズに登場する動物の中から、自分が「すごい」と思った動物の赤ちゃんを選ばせる。選んだ動物の成長のようすを、中心教材や補助教材で学んだ事柄にしたがって自分の「赤ちゃんびっくり図鑑」にまとめさせる。事柄ごとに順序良く説明文を書くことが、分かりやすい説明文になることを体得させたい。完成した「赤ちゃんびっくり図鑑」はみんなで読み合い、自分の読みを振り返るきっかけとし、単元のまとめをしたい。

## 3 単元の見込み

### 関心・意欲・態度

- 動物の赤ちゃんの成長過程に違いがあることに気づき、進んで読もうとしている。

### 読むこと

- 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むことができる。(C読(1)イ)
- 文章の中の大事な言葉や文を書き抜くことができる。(C読(1)エ)

### 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

- 文の中における主語と述語との関係に注意することができる。((1)イ(カ))

4 単元の評価規準

国語への 関心・意欲・態度	読む能力	言語についての 知識・理解・技能
動物の赤ちゃんの成長過程に違いにあることに気付き、進んで読もうとしている。	ライオンとしまうまの赤ちゃんの成長過程の違いを比べながら、時間的な順序や事柄の順序に気を付けて内容の大体を読み取っている。 動物の赤ちゃんの様子や成長過程の違いを文章中の大事な言葉や文から書き抜いている。	文の中における主語と述語との関係に注意している。

5 単元の指導計画（指導時数 1 2 時間）

時数	学習内容	活用する 知識・技能	活用を図る 言語活動	評価規準 (評価方法)
第一次 1	○ 単元の見通しをもち、学習計画を立てる。 ・ 教師の作った「赤ちゃんびっくり図鑑」を読み、図鑑を作ろうという意欲をもつ ・ 分かりやすく図鑑を作るために説明の仕方を学習しようという単元の見通しをもつ。 ・ 全文を読み、感想をもつ。 ・ 並行読書について知る。	・ 図鑑作り  ・ 題名、挿絵読み ・ 感想 ・ 並行読書	・ 初めて知ったことや面白かったことを発表する。	(読) 初めて知ったことや面白かったことを発表している。(発言)
2	・ 全文を読んで問いの文に気付き、文章の構成について考える。 ・ 新出漢字や語句の学習をする。	・ 問い ・ 文末表現「～でしょう。」	・ 文末表現に気を付けて問いの文を見つける。	(読) 文末表現に気を付け、問いの文を発表している。(発言)
第二次 3	○ ライオンとしまうまの赤ちゃんの違いを比べながら読む。 ・ ライオンの赤ちゃんの生まれたばかりの様子を読み取る。	・ 主語、述語	・ ライオンの赤ちゃんの生まれたばかりの様子を読み取り、主語述語に気を付けて図鑑カードを書く。	(読) ライオンの赤ちゃんの生まれたばかりの様子を3つ読み取っている。(図鑑カード)
4	・ ライオンの赤ちゃんの成長の様子を読み取る。	・ 主語、述語 ・ 時間的な順序や期間を表す語句	・ 時間的な順序や期間を表す言葉に気を付けてライオンの赤ちゃんの成長の様子を読み取り、図鑑カードに書く。	(読) ライオンの赤ちゃんの成長の様子を時間的な順序や期間を表す言葉に気を付けて読み取っている。(図鑑カード)

5	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライオンの赤ちゃんとの違いを考え、しまうまの赤ちゃんの生まれたばかりの様子を読み取る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主語、述語</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>しまうまの赤ちゃんの生まれたばかりの様子を主語述語に気を付けて図鑑カードを書く。</li> </ul>	<p>(読)しまうまの赤ちゃんの生まれたばかりの様子を3つ読み取っている。 (図鑑カード)</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライオンの赤ちゃんとの違いを考え、しまうまの赤ちゃんの成長の様子を読み取る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主語、述語</li> <li>時間的な順序や期間を表す語句</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間的な順序や期間を表す言葉に気を付けながらしまうまの赤ちゃんの成長の様子を図鑑カードに書く。</li> </ul>	<p>(読)しまうまの赤ちゃんの成長の様子を時間的な順序や期間を表す言葉に気を付けて読み取っている。 (図鑑カード)</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>カンガルーの赤ちゃんの生まれたときの様子を読み取る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主語、述語</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カンガルーの赤ちゃんの生まれたときの様子の主語述語に気を付けて図鑑カードに書く。</li> </ul>	<p>(読)カンガルーの赤ちゃんの生まれたばかりの様子を図鑑カードにまとめている。 (図鑑カード)</p>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>カンガルーの赤ちゃんの成長の様子を読み取り、図鑑カードにまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主語、述語</li> <li>時間的な順序や期間を表す語句</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料の中から大事な語句を落とさずに、順序良く図鑑にまとめる。</li> </ul>	<p>(読)カンガルーの赤ちゃんの成長の様子を時間的な順序や期間を表す言葉に気を付けて、図鑑カードにまとめている。 (図鑑カード)</p>
第三次 9	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 選んだ動物の「赤ちゃんびっくり図鑑」を作る。</li> <li>選んだ動物の赤ちゃんについての本を読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じた読書</li> <li>図鑑作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生まれたときや成長の様子に付箋を貼りながら、自分の選んだ動物の赤ちゃんの本を読む。</li> </ul>	<p>(関)動物の赤ちゃんに関する本を進んで読んでいる。 (観察) (読)違いを考えながら生まれたときや成長の様子を読み取っている。 (付箋・観察)</p>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>選んだ動物の赤ちゃんの生まれたときの様子を図鑑にまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主語、述語</li> <li>図鑑作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライオンやシマウマ、カンガルーの赤ちゃんの生まれたときの様子を見ながら、図鑑カードを書く。</li> </ul>	<p>(読)大きさ、目と耳、親に似ているかについて説明する文を書いている。 (図鑑カード)</p>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>選んだ動物の赤ちゃんの成長の様子を図鑑にまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間的な順序や期間を表す言葉</li> <li>図鑑作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間的な順序や期間を表す言葉を使って選んだ動物の赤ちゃんの成長の様子を順序良く図鑑カードに書く。</li> </ul>	<p>(読)時間的な順序や期間を表す言葉を使って順序よく文を書いている。 (図鑑カード)</p>

12	・感想を交流し合い、単元を振り返る。	・感想交流	・読み終わった後図鑑カードのよさを発表し合う。	(読)書いたものを読み合い、よいところを見付けたら、違いを見付けたりしている。 (発表)
----	--------------------	-------	-------------------------	---

## 6 本時の指導

### (1) 目標

時間的な経過にそって、自分が選んだ動物の赤ちゃんの成長の様子を順序よく図鑑カードにまとめることができる。

### (2) 活用を図る言語活動について

選んだ動物の赤ちゃんの成長の様子を文章構成を考えて図鑑カードに書く言語活動を行う。その際、分かりやすく説明するために、構成を考えながら時間的な順序や期間を表す言葉を活用して順序良く書くことで思考力・判断力を育てたい。

### (3) 展開

段階	学 習 活 動	教師の支援 (◎評価)
つかむ	1 本時の学習課題を確認する。	
2分	赤ちゃんびっくりずかんをかんせいさせよう。	
見通す 13分	2 学習の見通しをもつ。 (1) 本時のゴールは図鑑カードを完成させることであることを確かめる。 (2) カンガルーの赤ちゃんの成長の様子を振り返る。 ・ 歩き方 ・ 乳を飲む期間 ・ 食べ物の取り方	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の選んだ動物の成長の様子を図鑑カードに書くことを確認する。</li> <li>本時の学習のゴールが図鑑を完成させることであることを示し、意欲化を図る。</li> <li>順序を変えた紙板書から、大きくなる様子が順序よく書かれていないと分かりにくいことを確かめさせる。</li> <li>時間的な順序や期間を表す語句を確かめさせる。</li> <li>資料を音読することにより、カンガルーの赤ちゃんの成長の様子が順序良く書かれていることを振り返る。</li> </ul>
深める 20分	3 学習課題の解決を図る。 (1) 自分が選んだ動物の赤ちゃんの成長の様子を図鑑に書く。 ・ 時間的な順序や期間を表す言葉を確認する (1週間で、2か月たつと…) ・ 学習してきたことを活用して、文を書く。(3か月たつと前足ではうようようになります。)	<p><b>【知識・技能の活用を図る言語活動】</b></p> <p>○ 時間的な順序や期間を表す言葉を使って選んだ動物の赤ちゃんの成長の様子を順序良く図鑑カードに書く。</p> <p><b>【活用する知識・技能】</b></p> <p><b>時間的な順序や期間を表す語句</b> <b>図鑑作り</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>順序に気を付けながら図鑑を書かせる。</li> <li>書き方の分からない子は、ヒントカードに書くようにする。</li> <li>順序良く書いているかを観点カード (時間的な順序や期間を表す言葉・歩き方・乳を飲む期間・えさをとる時期等) で確かめさせる。</li> <li>書き終わった児童は、学習した動物と比べて自分の選んだ赤ちゃんの「すごい」と思うことを書かせる。</li> </ul>

深める 20分		<p>◎ 時間的な経過にそって、自分が選んだ動物の赤ちゃんの成長を順序よく図鑑にまとめる。 (図鑑カード・発表)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【目指す子どもの姿】</b> 時間的な順序や期間を表す言葉を使って、自分の選んだ動物の赤ちゃんの成長の様子を順序よく書くことができる。 (思考力・判断力)</p> </div>
まとめる 8分	<p>4 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出来あがった赤ちゃん図鑑を発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>隣の子と図鑑を見せ合い、観点に沿って分かりやすく書けているか考えさせる。</li> <li>順序良くかけているカードを全体に知らせる。</li> </ul>
振り返る 2分	<p>5 本時の学習を振り返る。</p> <p>6 次の学習を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次は出来上がった赤ちゃんびっくり図鑑を読み合うことを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物の赤ちゃんびっくり図鑑を順序良く書けたこと、違いを見付けられたかどうか振り返る。</li> <li>友達の図鑑カードを読んで感想を交流することを知らせる。</li> </ul>

(4) 具体の評価規準

観点	A 十分満足	B おおむね満足	Bに至らせるための手立て
読むこと	時間的な順序、期間を表す言葉を使い、成長の様子や違いを順序良く書いている。	時間的な順序、期間を表す言葉を使い、成長の様子を順序良く書いている。	書き方の分からない児童は、ヒントカードを基に書くよう指示を出す。

(5) 板書計画 <教室前面黒板>

- ・ きりんの赤ちゃんは、
- ・ パンダの赤ちゃんは、
- ・ ぞうの赤ちゃんは、

びっくり

じゅんばんんをかんがえよう。

- ・ だいいじなことは  
二か月ぐらい  
七日ぐらい

◎ じゅんじよよくかく。

ずかんのかきかた

- ① あるきかた
- ② おちちをのむ
- ③ えさをとる

ちがいをかんがえてよもう。  
どうぶつの赤ちゃんめあて

赤ちゃんびっくりずかんをかんせいさせよう。

<補助黒板> 前時に使用した紙板書

(6) 資料

<本のブックリスト>

ちがいがわかる	写真絵本シリーズ	どうぶつの赤ちゃん	ゾウ	増井光子
ちがいがわかる	写真絵本シリーズ	どうぶつの赤ちゃん	シマウマ	増井光子
ちがいがわかる	写真絵本シリーズ	どうぶつの赤ちゃん	パンダ	増井光子
ちがいがわかる	写真絵本シリーズ	どうぶつの赤ちゃん	サル	増井光子
ちがいがわかる	写真絵本シリーズ	どうぶつの赤ちゃん	ゴリラ	増井光子
ちがいがわかる	写真絵本シリーズ	どうぶつの赤ちゃん	カンガルー	増井光子
ちがいがわかる	写真絵本シリーズ	どうぶつの赤ちゃん	キツネ	増井光子
ちがいがわかる	写真絵本シリーズ	どうぶつの赤ちゃん	ペンギン	増井光子
ちがいがわかる	写真絵本シリーズ	どうぶつの赤ちゃん	キリン	増井光子
ちがいがわかる	写真絵本シリーズ	どうぶつの赤ちゃん	シロクマ	増井光子
どうぶつのおやこ	ライオン	オナー・ヘッド		
どうぶつのおやこ	チンパンジー	オナー・ヘッド		
どうぶつのおやこ	ゾウ	オナー・ヘッド		
どうぶつのおやこ	ホッキョクグマ	オナー・ヘッド		